

マスク着用に関する見直しについて

令和5年2月10日、新型コロナウイルス感染症対策本部において、「マスク着用の考え方の見直し等について」が決定されました。

令和5年3月13日以降、個人の主体的な選択を尊重し、マスク着用は個人の判断に委ねることになりました。

本人の意思に反してマスクの着脱を強いることがないように、個人の主体的な判断が尊重されます。

新型コロナウイルス感染防止対策の有効な手段としてマスクの着用は重要で、これまで参加者及び来場者等全ての皆様にマスク着用をお願いして参りました。また選手には競技中もマスク着用を義務付けておりましたが、この度の見直しに伴い、

4月以降に開催される競技会においてはマスク着用を任意とすることといたします。

また、入場の際に提出していただきました「健康チェックシート」も廃止いたします。

なお、こまめな手洗い・手指消毒等の基本的な感染防止対策には、引き続きご協力をお願いいたします。また、体調不良の際はご来場をお控えください。

※ 参考資料： マスク着用の考え方の見直し等について

<https://www.mlit.go.jp/report/press/content/001586839.pdf>

